

大会名称: 第61回国民体育大会(のじぎく兵庫国体)

バスケットボール競技

開催場所: 兵庫県立文化体育館 Jコート

試合区分: No. 403 少年女子 1回戦

期 日: 2006(H18)年10月1日(日)

主審: 香月 太

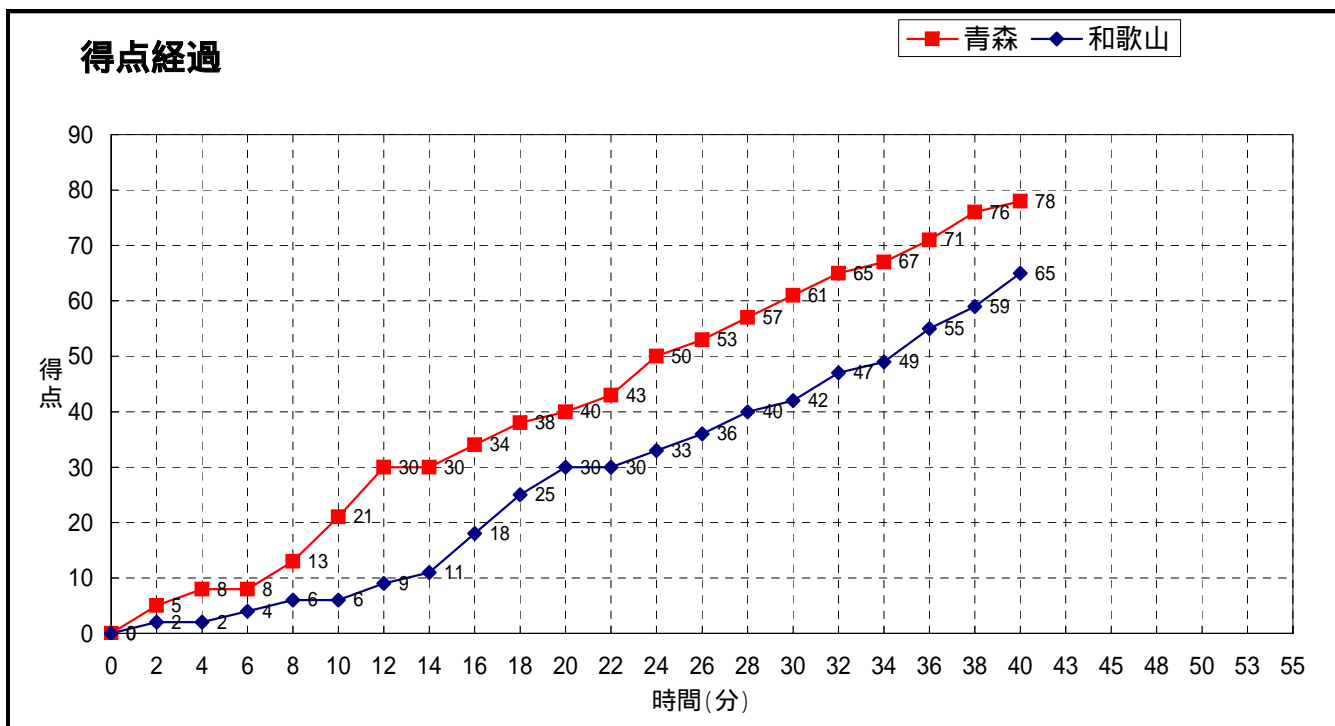
開始時間: 10:00

副審: 水井手 義孝

終了時間: 11:31

青森						和歌山									
(東北)						(近畿)									
78						65									
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	佐々木 知香	12	1	4	1	4	4	*	原田 知那	5	0	2	1	2
5		佐々木 茜	0	0	0	0	0	5	*	藤井 香波	5	1	1	0	3
6		小村 沙都美	0	0	0	0	0	6	*	渡瀬 葉月	12	4	0	0	0
7	*	古間木 杏奈	28	0	13	2	4	7		久保 亜紀子	2	0	1	0	1
8		金田 瑞季	12	0	6	0	3	8		井上 亜希	0	0	0	0	0
9		川崎 結衣	0	0	0	0	0	9		久岡 真夕	3	0	0	3	3
10	*	田村 奈津子	2	0	1	0	1	10	*	鳴川 有美	14	0	6	2	3
11		遠藤 雅子	2	0	1	0	2	11		森下 紗栄子	2	0	1	0	1
12		笹本 枝穂	0	0	0	0	0	12		藤田 友里加	4	0	2	0	0
13	*	阿保 由香	16	4	2	0	3	13		愛須 史歩	7	1	0	4	0
14	*	加藤 縁	3	1	0	0	0	14		武内 彩乃	2	0	1	0	0
15		橘 翔子	3	1	0	0	1	15	*	中村 公美	9	0	3	3	2
コーチ		千葉 哲也						コーチ		宮本 浩次					
合計			78	7	27	3	18	合計			65	6	17	13	15

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファウル



ゲームレポート

第1ピリオド、青森はマンツーマンディフェンス、和歌山はオールコートマンツーマンでスタートした。お互いにプレイが硬く、青森のオフェンスリバウンド、和歌山の1-4オフェンスが共に得点に結びつかず、残り3分で青森が10-4とリードした。やがて青森は、#13阿保らが計4本の3Pシュートを決め、21-6とリードして試合の主導権を握った。

第2ピリオドに入ると、和歌山は激しいプレッシャーのマッチアップゾーンで反撃を図った。徐々にディフェンスが機能しはじめた和歌山は、#6渡瀬がこのピリオドだけで4本の3Pシュートを決め、追い上げに成功した。一方、青森は#7古間木の巧みなセンタープレイで対抗した。そして40-30と青森のリードで前半を終えた。

第3ピリオド、残り6分に、それまでゴール下をよく守っていた青森、#4佐々木(知)が4回目のファウルでベンチに下がった。和歌山はゴール付近でのシュートが決まり出し、激しいプレスディフェンスに活路を見出そうとするが青森、#7古間木の得点を止めることができず、61-42と青森のリードで第3ピリオドを終えた。

第4ピリオド、和歌山はオールコートのゾーンプレスやマンツーマンプレス、そして#10鳴川のゴール下の踏ん張りなどで、反撃のリズム作りに成功した。しかし、第3ピリオドまでに大量のリードを奪っていた青森が、78-65と勝利を収めた。

担当者: 末吉 明夫 (兵庫県バスケットボール協会)

(財)日本体育協会・(財)日本バスケットボール協会